

これまでに糖尿病の治療を受けた患者さんへ 【過去の治療データの調査研究への使用のお願い】

諏訪中央病院内科では「糖尿病性腎症における HbA1C 値と腎機能の関係」という臨床研究を行っております。この研究は、【HbA1C が腎機能に及ぼす影響】を調べることを主な目的としています。そのため、過去に糖尿病の治療を受けた患者さんのカルテ等の治療データを使用させていただきます。

以下の内容を確認してください。

○この調査研究は諏訪中央病院倫理委員会で審査され、病院長の承認を受けて行われます。

研究期間

平成 30 年 12 月 7 日 ~ 平成 31 年 12 月 31 日まで

対象調査期間

平成 20 年 1 月 1 日 ~ 平成 29 年 12 月 30 日まで

○今回の調査研究の対象はこれまでに糖尿病の治療を受けた患者さんのカルテ、血液・尿検査です。使用するデータは、個人が特定されないよう匿名化を行い、個人情報に関しては厳重に管理します。調査研究の成果は、学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人を特定するような情報が公表されることはなく、個人情報は守られます。

○過去のデータを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、データを使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。またこの調査研究は、諏訪中央病院 腎臓・糖尿病内科の研究費で行っており、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではありません。

もし、今回のデータ使用について同意をいただけない場合には、いつでも構いませんので、お手数ですが下記の問い合わせ先まで連絡ください。
また、同意の有無が今後の治療などに影響することはございません。

【問い合わせ先】

腎臓・糖尿病内科 職名：部長

研究責任者：荒木 真

T E L : 0263-72-1000(代) F A X : 0263-72-1000(代)